

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（5月分）

留学先：釜山外国語大学

氏名：松井春香

釜山では半袖で過ごせる日が多くなってきましたが、雨が降ると少し肌寒いです。比較的過ごしやすい気温ではありますが、湿度が高いのでとてもじめじめします。さて、今回の報告書では私が所属しているサークルとその活動について報告していきたいと思います。

➤ 韓国のサークルについて

韓国には学部のサークルと中央サークルと呼ばれるものと2つに分かれています。私が所属するサークルは学部のサークルです。学部のサークルは基本的に学部に所属している学生のみが所属できます。中央サークルは所属の学部を問わずに入ることができます。日本では、韓国で言う中央サークルのみなので、学部のサークルがあると聞いた時は驚きました。日本に絶対ないだろうと思うサークルは就職サークルです。業種別にサークルがあるそうで、4年生が入るサークルだそうです。このサークルではエントリーシートの作成や面接練習、企業の分析などを行うそうです。同じ業種に行きたい学生が集まるため、情報の共有ができるためとても良いと思います。

➤ 所属しているサークルについて

私が所属しているサークルは日本語創意融合学部の“のびのび”というサークルで日本語について学んだり、日本の文化や日韓交流をしたりすることを目的としています。だいたい70人ほどの学生がこのサークルに所属しており、そのうち日本人は10人ほどです。



➤ サークルの活動について

のびのびでは様々な活動を行ってきたのでこれについて紹介していきたいと思います。

◆ スタディ

これは毎週行われる勉強会のようなものです。グループに分かれてゲームをしながら日本語の文法や単語を学びます。スタディで日本人は文法の説明や単語の意味を教えたり、逆に韓国語の単語を教えてもらったりしています。韓国語を勉強中の私にとって、とても勉強になります。ゲームをしながらなので楽しく学ぶことができとても良いです。スタディは1時間ほどで、その後はみんなでご飯を食べに行ったりします。そのおかげでたくさんの韓国人の友達ができました。韓国のカラオケやネットカフェにも連れて行ってもらいました。日本人だけではなかなか行きづらい

のでよい体験ができたと思っています。

◆ 花見

花見は4月の桜が咲く時期に大学の最寄りの駅から約30分の公園に行きました。前日が雨だったため桜は散ってしまいましたが、その代わりに、菜の花が満開だったのでとても綺麗でした。グループに分かれてたくさんのレクリエーションをしました。例えば、じゃんけん列車のようなゲームやクイズなど、大学生になってからはなかなか体を使ったゲームをすることがなかったので久しぶりにやってみてとても楽しかったです。



◆ MT

MTとは合宿のようなもので、1泊2日で海へ行き遊んだり、夜にはBBQをしたりしました。海ではリレーやドッジボールなど体を使った遊びをしました。BBQの後には2人ペアになって散歩をしたり、みんなで花火をしたりととても楽しい時間を過ごせました。

◆ 甘川文化村

甘川文化村とは釜山で人気の観光スポットで景色がとても綺麗な場所です。ここでは韓国の伝統的な衣装であるチマチョゴリを着るという体験をしました。日本の伝統的な衣装といえば着物ですが着物は着るのがとても大変なのにくらべて、チマチョゴリはとても簡単に着ることができます。1時間ほどチマチョゴリを着ながら甘川文化村を回り、写真を撮りました。チマチョゴリを着る機会は無いため、とても貴重な体験をすることができました。



私はサークルを通して韓国人の友達ができたり、文化体験をしたり、韓国語の勉強ができたりと、色々なことを経験することができたのでサークルに入ってとても良かったです。留学先でサークルに所属することは忘れられない経験と思いつくと思うのでこれから留学をするみなさんも是非留学先の大学でサークルに入ってみてください！